

大雪山国立公園フォーラム

～これからのヒグマ、これからの登山を考える～

2026 **2.21** (土) 13:00
16:30

入場無料
申込不要

13:00 ～ 第1部 講演
15:20 ～ 第2部 パネルディスカッション

場 所

旭川市障害者福祉センター
おびった 会議室



北海道大学大学院
農学研究院 教授
愛甲 哲也 氏



ヒグマの会 副会長
NPOもりねっと北海道代表
山本 牧 氏



一般社団法人 大雪山・山守隊 代表
合同会社 北海道山岳整備 代表
岡崎 哲三 氏



知床山考舎 代表
滝澤 大徳 氏

日本の優れた風景地を代表する国立公園のひとつ、大雪山。
今、他の場所と同じようにクマと人との距離が縮まってきています。
本フォーラムでは、様々な立場で大雪山やヒグマに関わって
こられた方々に、それぞれの立場から現状や課題を
語っていただきます。

皆さんもぜひ、これからのヒグマと登山について、
一緒に考えてみませんか。

お問合せ先

大雪山国立公園連絡協議会 事務局
大雪山国立公園管理事務所 ☎ 01658-2-2574



大雪山国立公園フォーラム

～これからのヒグマ、これからの登山を考える～



SPEAKER'S PROFILE

ヒグマの会 副会長
NPO もりねっと北海道 代表
山本 牧 氏

福井県福井市出身。
1974年、北海道大学入学、ヒグマ研究グループに入り大雪山、知床などで調査。
北海道新聞社を経て、NPO もりねっと北海道設立、現代表。
ヒグマ対策や森林公園管理を行っている。

北海道大学大学院農学研究院 教授
愛甲 哲也 氏

鹿児島県出身。北海道大学農学部卒業。
中央環境審議会自然環境部会臨時委員、知床世界自然遺産地域科学委員会委員、大雪山国立公園連絡協議会構成員など。
大雪山や知床などで登山利用と公園管理について研究している。

知床山考舎 代表
滝澤 大徳 氏

北海道上磯町(現 北斗市)生まれ。
1989年 札幌学院大学商学部経済学科卒業。在学中はワンダーフォーゲル部。同年 知床博物館臨時職員。
1991～2003年 斜里町職員(自然保護係、観光係)。2003年 知床山考舎を設立しガイド業務や登山道整備を行っている。北海道アウトドアガイド山岳ガイド(夏山・冬山)、日本山岳ガイド協会 登山ガイドステージ3。

一般社団法人 大雪山・山守隊 代表
合同会社 北海道山岳整備 代表
岡崎 哲三 氏

北海道札幌市出身。
1995 年大雪山で働き始め、大雪山「黒岳石室」、高原温泉ヒグマ情報センターなどに勤務。2004 年 福留脩文氏の提唱する「近自然工法」の発想に触れ、山岳管理を志す。2011 年 山岳生態系の復元を目指す「合同会社 北海道山岳整備」を設立。2018 年 山の道を守る活動を行う「一般社団法人 大雪山・山守隊」を設立。
現在、大雪山国立公園各所の登山道整備や高原温泉ヒグマ情報センターの運営を行いつつ、日本全国の国立公園に出向き山岳管理の指導を行う。

SCHEDULE

12:30 開場
13:00 開会
講演

さまざまな形で大雪山とヒグマに関わってこられた方々に、それぞれの立場から現状や課題を語っていただきます。

- ・ヒグマの会副会長 山本 牧 氏
- ・北海道大学大学院教授 愛甲 哲也 氏
- ・知床山考舎代表 滝澤 大徳 氏
- ・北海道山岳整備代表 岡崎 哲三 氏

15:10 休憩 (10 分)

15:20 パネルディスカッション

コーディネーター：北海道大学大学院教授 愛甲 哲也 氏

パネリスト：ヒグマの会副会長 山本 牧 氏

知床山考舎代表 滝澤 大徳 氏

北海道山岳整備代表 岡崎 哲三 氏

大雪山国立公園管理事務所長 岡島 一徳 氏

16:30 閉会



ACCESS

場 所 旭川市障害者福祉センター
「おびった」2 階 会議室

